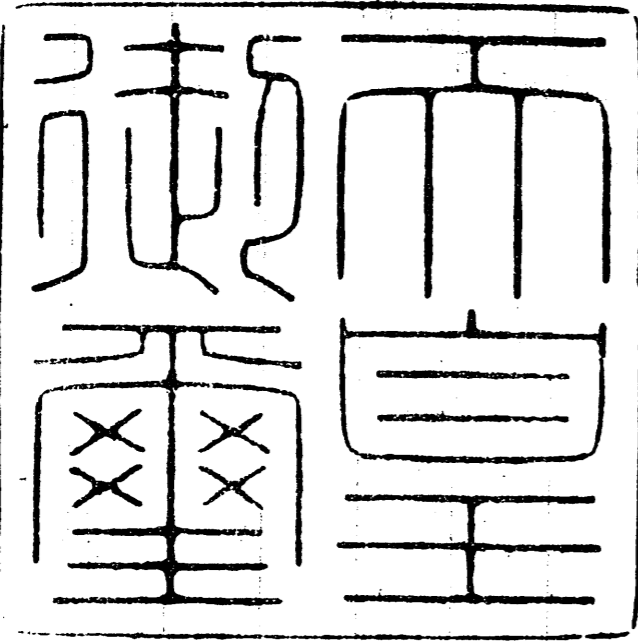


勅令第四百三十四號

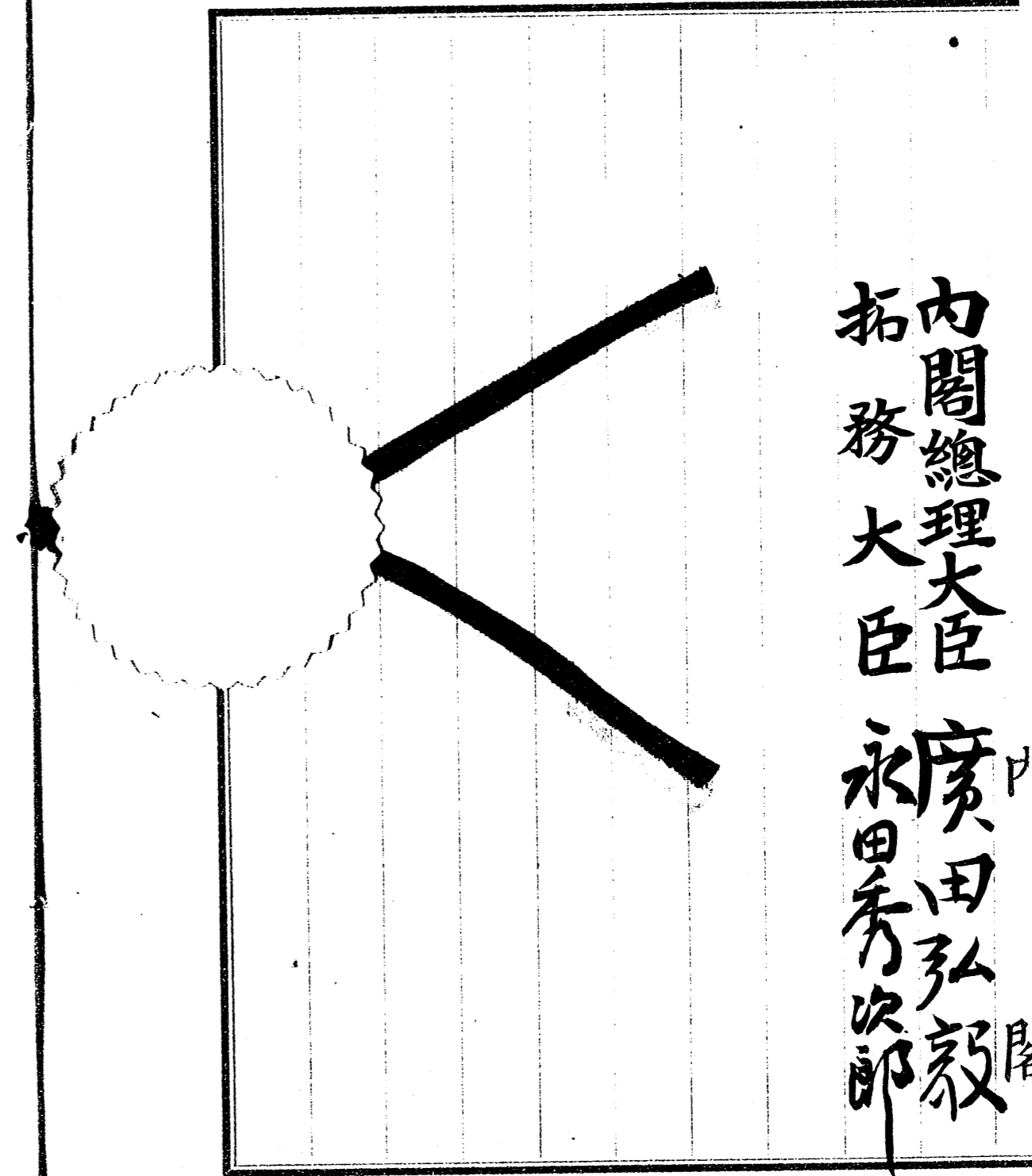
朕朝鮮總督府保護觀察審査會官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十一年十二月十一日

内閣總理大臣 廣田弘毅
拓務大臣 永田秀次郎



勅令第四百三十四號

朝鮮總督府保護觀察審査會官制

- 第一條 朝鮮總督府保護觀察審査會ハ朝鮮總督ノ監督ニ屬シ朝鮮總督府保護觀察所ノ請求ニ依リ朝鮮思想犯保護觀察令ニ於テ依ルコトヲ定メタル思想犯保護觀察法第一條及第五條ノ規定ニ依リ其ノ權限ニ屬セシメタル事項ヲ審議ス
- 第二條 審査會ハ各保護觀察所ニ之ヲ置ク
- 第三條 審査會ハ會長一人及委員六人ヲ以テ之ヲ組織ス
審査會ニ豫備委員四人ヲ置ク
- 第四條 會長、委員及豫備委員ハ朝鮮總督府司法部高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ朝鮮總督之ヲ命ス
- 第五條 會長、委員及豫備委員ノ任期ハ二年トス

關

印

附

第六條 會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ其ノ指名スル委員其ノ職務ヲ代理ス

第七條 委員中事故アルトキ又ハ缺員アルトキハ會長ハ豫備委員ノ中ヨリ代理ヲ命ズ

第八條 審査會ハ會長及委員ヲ併セ五人以上出席スルニ非サレバ會議ヲ開クコトヲ得ズ

審査會ノ議事ハ過半數ニ依リ之ヲ決ス可。否同數ナルトキハ會長之ヲ決ス。

第九條 審査會ニ書記ヲ置ク朝鮮總督之ヲ命ズ

書記ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

第十條 本令ニ規定スルモノヲ除クノ外審査會ニ關シ必要ナル事項ハ朝鮮總督之ヲ定ム

附 則

本令ハ昭和十一年十二月二十一日ヨリ之ヲ施行ス